



# 学校だより

令和2年4月号  
文京区立第三中学校

## 年度の始めにあたり

校長 神山 洋之

風に舞う花びらが眩しい季節となりました。新入生49名を迎え、新しい気持ちでの新年度スタートです。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急事態宣言が出されたことを受け、5月1日までの間、学校は臨時休校となりました。皆様には何かとご心配をおかけしますが、生徒の安全と健康を守るため、どうぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。

年度の始めにあたり、本校の教育目標と校訓について触れたいと思います。

本校の教育目標は「自ら考え、進んで学ぶ人」「思いやりのある、心豊かな人」「ねばり強く、心身ともにたくましい人」を掲げています。「自ら考え、進んで学ぶ人」とは、自分の力を伸ばし、可能性を広げ、日々の学びを大切にして、着実に積み重ねることを忘れない人ということです。「思いやりのある、心豊かな人」とは、人との出会いや関わりを通して、自分を磨いたり、高めたりすることで、相手の気持ちを理解し、お互いを尊重し合える、温かい心をもっている人ということです。「ねばり強く、心身ともにたくましい人」は何事にも忍耐強く、諦めることなく挑戦し続けることができる人ということです。

そして校訓として「豊かな心」（自主・協力・創造）があります。中学校生活には、友達や上級生と力を合わせて自主・協力を必要とする学校行事、生徒会活動、部活動などがあります。皆さんの成長を手助けする活動が沢山あります。得意・不得意やこれまでの経験にとらわれず、自分の可能性を信じて、様々な活動に積極的に取り組んでください。そして、授業や行事など多くの場面で創造する力を伸ばして行ってください。日常の学校生活を通して第三中学校の生徒の皆さんが、3つの教育目標と校訓をバランスよく達成して、大きく成長し、今後の人生において、困難を乗り越える力をつけることを期待しています。

コロナウイルスが終息し、学校が1日も早く再開されることを願っております。

### 着任ご挨拶

はじめまして。文京区内の第八中学校から4月1日に着任、前任の小野 智副校長より引き継ぎました、山本 恵生（やまもと えみ）です。どうぞよろしくお願ひいたします。昨年度末から新型コロナウイルスによる臨時休校が続く、生徒達にとっては不安を抱えてのスタートとなってしまいましたが、中学生というこの時期は自分の可能性を広げ、大きく成長していくときです。これまでも中学生サミットやスポフェス、様々な部活動の大会において、第三中学校の生徒達の活躍をみせていただいております。これからは第三中学校の良き伝統を引き継ぎ、伸びゆく生徒達を支えてまいりたいと思います。今後とも本校の教育活動に、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。